



Anfini Lesson Activity - February 2023-

2023年2月 アンフィニレッスンアクティビティ

Expansion & Extension

広がりを持たせる & 引き伸ばす



Teaching Goals 教育目標

1. 子供の文章に言葉を追加してあげることで、単語や語彙力を高めることができます。
2. 会話の中で子供の文章に修正が必要な時、ママ（パパ）が見本となり、さりげなく修正することで、間違いに気付く聞く力と注意力、更に記憶力を鍛えることができます。

Strategies 戦略方法

★レベル1

付録1と2を一枚ずつ印刷し、選択肢を与えるテクニック（Use Choices）を使いながら、部屋の名前と、どこに部屋をおくかを話し合います。居間またはリビングルーム、寝室またはベッドルーム、台所またはキッチンというように、単語が一つだけではない、色々な言い方があることを教えてあげましょう。

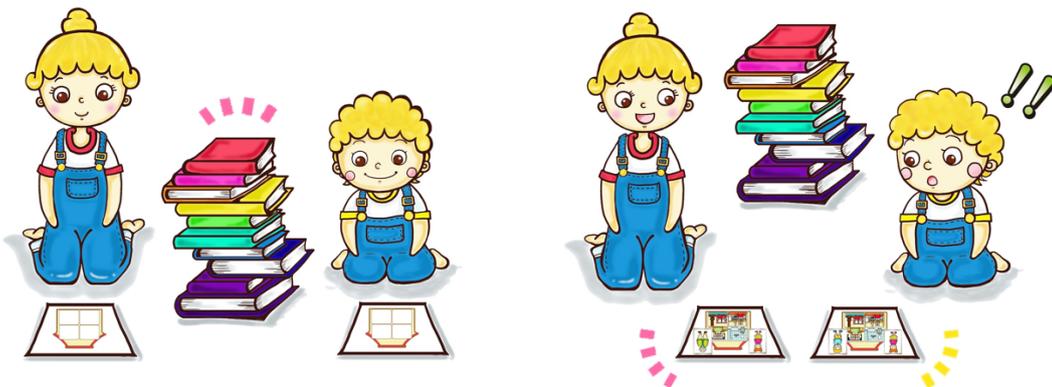


そして、実際の家の中にも「ご飯を食べる部屋はどこかな?」「寝る部屋はなんていう名前だったかなー?」というように質問を投げかけ、絵と同じ名前の部屋がお子さんの家にもあるということを理解させます。その部屋に関する物について話をしたりして、語彙追加や修正が必要なときはさりげなく訂正した文章を伝えてあげましょう。

★レベル2

付録1～3を二枚ずつ印刷します。隣同士にママ(パパ)とお子さんが座り、下記の絵のように二人の間に仕切りをして、お互いに見えないようにします。どこにどの部屋を置くか、誰がどの部屋に居るかを伝えるマッチングゲームをします。

人物、部屋の名前と場所の伝え方を同時に学び、尚且つ、お子さんの聞き間違いや聞き取れていないことが、このゲームをすることで一目瞭然でわかります。



★レベル3

レベル2と同じように付録1～3を二枚ずつ印刷し、お子さんとの間に仕切りをして、お互いに見えないようにします。どこにどの部屋を置くか、誰がどの部屋に居るか、何をしているかの動作も付け加えます。お子さんとマッチングしているか、ママ(パパ)が説明した動作も言えているかを確認ができ、修正が必要なときは訂正した文章を伝えてあげましょう。

その次に、お子さんと交代し、話させてみましょう。待つ、待つてもう少し待つて(wait, wait and wait some more)のテクニックを使って待つてあげること、言い間違いをさりげなく修正してあげて、伝えようとするお子さんを誉めて、言葉にならない言葉をお子さんのペースでヒントを与えながら促すようにしてあげると正解率がグンと高まります。

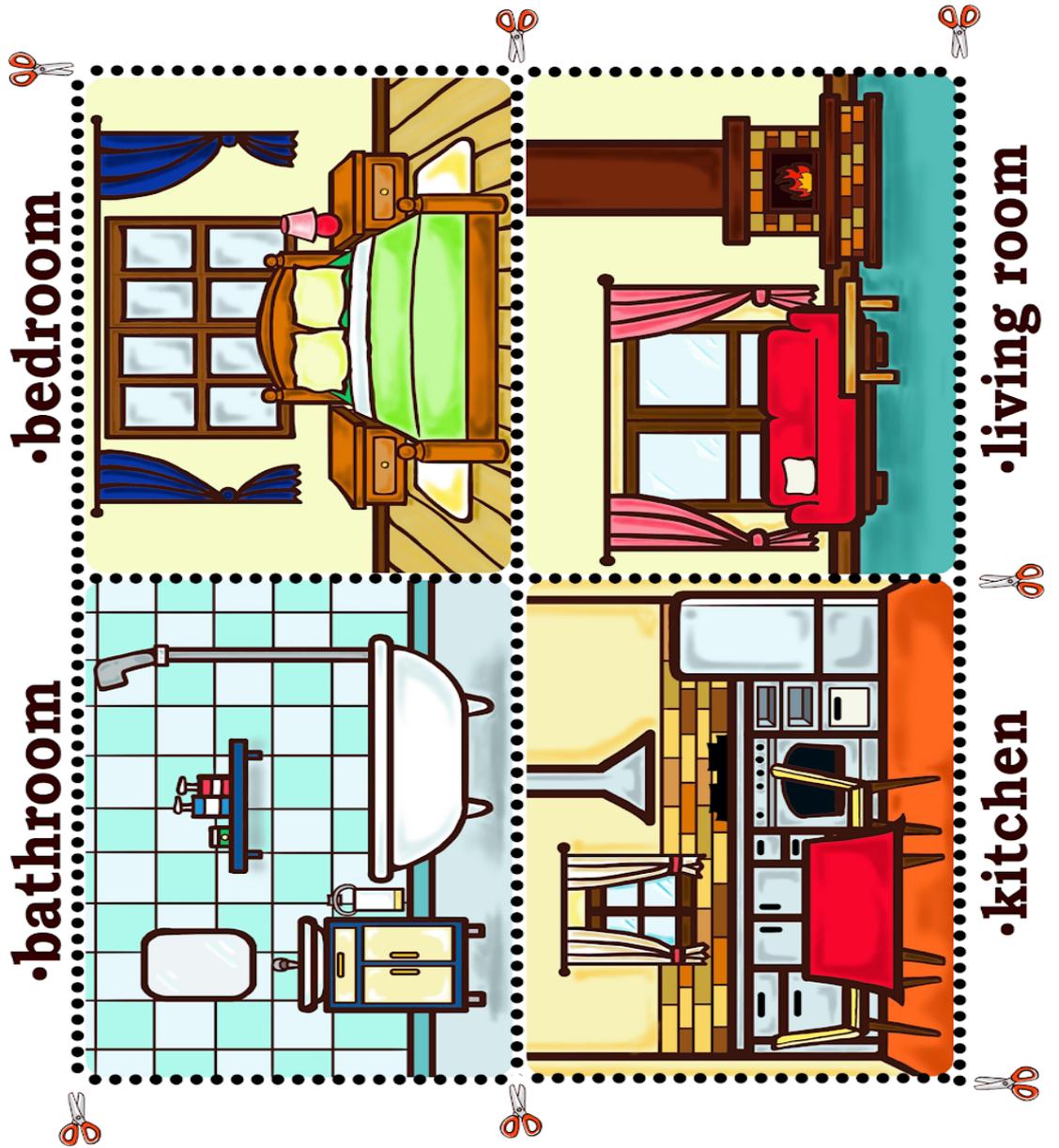


[Anfini]

Expansion & Extension (付録 1)

Expansion & Extension (付録 2)

Who's in the House



Expansion & Extension (付録 3)

Who's in the House

♪family♪

